

【竹田 けい プロフィール】

1968年5月生まれの55歳

十日市で育ち、新庄高校ではテニスに明け暮れ、四国学院大学では勉学の合間をぬって、讃岐うどんめぐりを楽しみ、大のうどん好きに。

1992年4月、三次市役所に入庁し、教育委員会や課税課などに勤務し、市民のために一生懸命働きました。その間には労働組合の役員も歴任し、公正な社会をめざし取り組んできました。

25年前、当時、布野村「こぶし団地」に居を構え、家族8人で暮らし、地域の皆様にたいへんお世話になり、今も布野町の一員として暮らしています。



地域のため、精一杯、がんばります！

あなたの声を聞かせてください。一緒に創ろう『布野の未来(あした)へ』

私は、「布野町まちづくり連合会」の皆さまをはじめ、布野町の様々な皆さまから意見を伺い、私の掲げている「住みやすい・働きやすい・子育てしやすい・活気のある」まちをめざした政策『8つの約束』を実現したいと思っています。

- 安心した暮らしに向け、高齢者の生活交通の確保や見守り活動、県北医療の中核となる「三次中央病院」の機能強化とあわせ、地域医療・福祉の底上げ、支所機能の強化、空き家対策や農地の保全などに取り組んでいきます。また、災害時に強い防災意識の向上に努めます。
- ふるさと「布野」の自然や「神楽」など、布野町の歴史を学び、体験する取り組み、全ての世代が交流できるイベントなど、地域の絆を醸成させていきます。また、「ゆめランド布野」を中心に、「中村憲吉記念館」、「フルーツランドふの」、「八千代滝」、「たたら製鉄跡」などの観光資源、町内にある各施設の利活用によって、新たな事業にむけ取り組むとともに、布野の魅力を SNS など町内外へ発信していきます。

最後に、私は25年前に三次市十日市から「こぶし団地」へ入居しましたが、縁も所縁もない私たち家族、特に子どもらの成長に際し、温かく支えていただいたことに、布野地域の皆さまに感謝しています。今度は、私が『市民と市政の懸け橋』となり、布野町の皆さまの抱える様々な困難な課題実現に向け全力で取り組み、安心・安全で暮らしやすい「布野の未来」を皆さまとともに創っていきます。皆さま方のご支援を心からお願い申し上げます。

【後援会からお知らせ】

2月11日(日)の事務所開き以降、お近くにお越しの際には、後援会事務所にぜひお立ち寄りください。

竹田けい後援会事務所 三次市布野町上布野 1343 番地 7

TEL/FAX.0824-54-0357 ☎ : takeda.kei.1968@gmail.com

携帯電話 080-3890-5450

SNSにて活動報告、発信中!



Instagram



Facebook

